

情報通信技術に関するgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2019年08月31日 ～2019年09月09日	タイ	泰日工業大学 浙江工商大学 ハノイ理工科大学	・情報通信工学科、電気 電子情報工学専攻、国 際理工学専攻、電子情 報システム学科 ・学部4年生、修士1年 生、修士2年生、博士1年 生、博士2年生	(芝浦工業大学) 学生17名、TA3名、教 員3名 (泰日工業大学) 学生25名、教員6名 (浙江工商大学) 学生1名 (ハノイ理工科大学) 教員1名	上岡 英史(情報通信工 学科)、PHAN XUAN TAN(SIT総合研究所)、 SRIPIAN PEERAYA (SIT総合研究所)



図1 アイス・ブレイキング

2019年8月31日から9月9日の間、タイの泰日工業大学(TNI: Thai-NichiInstitute of Technology)で「Society 5.0 towards SDGs」に関するAgPBL(Advanced Global PBL)を行った。TNIからは情報技術学部の教員、学生が参加した。本プログラムは芝浦工業大学(SIT)上岡英史教授の研究室とTNIのSaromporn Charoenpit博士チームとの共同研究の一環として計画された。SITからはTA(Teaching Assistants)を含む25名の学生が、TNIからは25名の学生が参加した。これに加え、中国の浙江工商大学からも1名の学生が参加した。この中国からの学生は2019年4月から7月の4か月間、SITに研究室インターンシップに来ていた学生である。結果として、総勢46名の学生が本プログラムに参加した。このAgPBLでは、まずはじめに本学の卒研生が各々の研究に関してプレゼンテーションを行った。これは、本AgPBLにおけるテーマ設定に大変有効であった。その後、参加学生は8グループに分かれ、与えられた2つのトピックス(Education SystemとHealthcare System)に関してブレインストーミングを行い、既存研究の課題発見、解決策、提案システムについて議論した。実際に提案システムを制作し、成果のプレゼンテーションとデモンストレーションを行った。

最終的に、本プログラムは大成功を収め、参加学生は英語でのコミュニケーションスキルを高めるとともに各々の目的を達成した。



図2 テーマについて議論

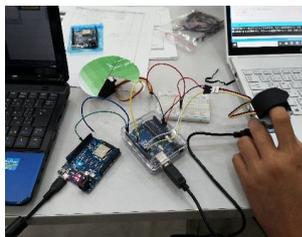


図3 システム制作



図4 成果発表



図5 フェアウェル・パーティー



図6 修了証授与



図7 プレゼンテーション賞